

# 「国宝瑠璃光寺五重塔の全面改修を契機とした 観光誘客事業」

## 記者発表資料



※画像はイメージです。

2023年7月20日（木）

# 基本的な考え方・取組方針

## 業務の目的

国宝瑠璃光寺五重塔の約70年ぶりの檜皮葺屋根の全面改修の機会を活かし、瑠璃光寺五重塔が持つ歴史的な価値を市内外に発信し、観光地としての認知度及び魅力度の向上を図り、瑠璃光寺五重塔が在る香山公園への更なる観光誘客を促進することを目的とする

改修工事を「特別な機会」「絶好の機会」と捉え、観光客の促進を図る

- ・ 瑠璃光寺五重塔の檜皮葺屋根の全面改修は、文化財建造物の保存修理を支える伝統技術継承の場を観ることができ「特別な機会」です。
- ・ 国宝瑠璃光寺五重塔の歴史的・魅力的な価値を改めて情報発信する「絶好の機会」です。



改修期間中のみならず、改修後も多くの観光客が国宝瑠璃光寺五重塔が在る山口市を訪れていただけるよう誘客を図ります。

## 共通テーマ

# 「大内文化」を花開かせた大内氏のマインド が空間アートに昇華する

かつて長い期間に亘って西の最大勢力として山口の地を治めていた大内氏には、武力や政治にまつわる逸話のみならず

「京の都の景観を参考にした西の京を作った」

「ザビエルと交流してキリスト教の布教を受け入れた」

「和歌に優れた家系であり、和歌により地位を与えられた」

「明など東アジア諸国との交易・交流を盛んにおこなった」

など多種多様なエピソードがあります。

こうした様々な文化を柔軟に取り入れてきた大内氏のマインドを、従来の慣習にとらわれず自ら進んで革新（イノベーション）に挑む進取の気風と捉え、大内文化を代表する貴重な存在である国宝瑠璃光寺五重塔が四季折々で多種多様かつ鮮やかな姿を私たちに魅せてくれるように、**大内氏のマインドを多種多様なカラーで表した、幻想的な空間演出**をおこないます。

# 実施コンテンツ

- ①覆屋外壁シートデザイン演出・・・令和5年8月初旬～
- ②空間演出（昼）・・・令和5年12月末～令和6年2月末
- ③空間演出（夜）・・・令和6年1月中旬
- ④花のモニュメント設置・・・令和5年9月～令和6年3月
- ⑤仮囲い時代絵巻設置・・・令和5年8月中旬～
- ⑥AR体験・・・令和5年9月～令和6年3月

	令和5年						令和6年			
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
①覆屋外壁シートデザイン演出										
②空間演出（昼）										
③空間演出（夜）										
④花のモニュメント設置										
⑤仮囲い時代絵巻設置										
⑥AR体験										

# 実施場所

- ①覆屋外壁シートデザイン演出
- ②空間演出（昼）
- ③空間演出（夜）
- ④花のモニュメント設置
- ⑤仮囲い時代絵巻設置
- ⑥AR体験



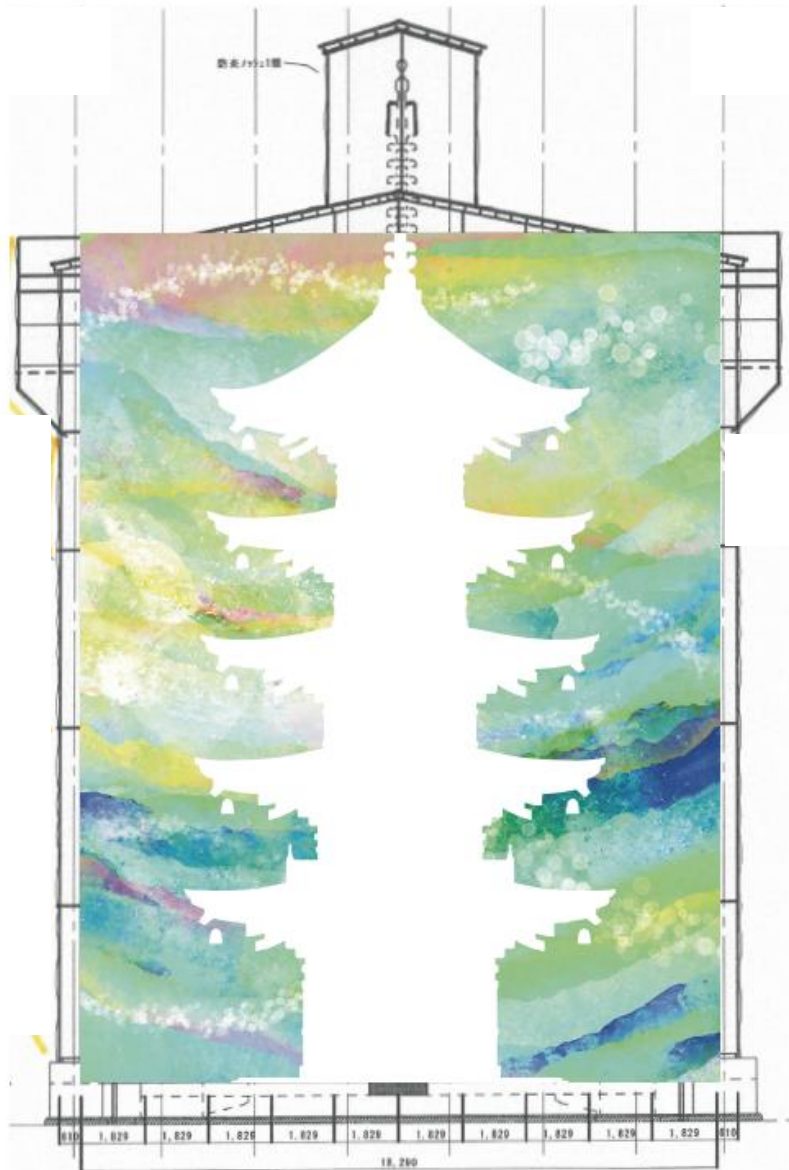
# ①覆屋外壁シートデザイン演出

## コンセプト：大内家の思想を纏う五重塔

●五重塔をあえて白抜きで表現することで国宝瑠璃光寺五重塔の存在感を感じながら、訪れた人が自由に五重塔をイメージしていただけるデザインとなっています。

●武家の荒々しさと文化人としての繊細さの二面性を表現するために、全体としてはダイナミックさを表現し、一方で、細かな粒子は、文化人としての繊細さを表現しています。

●色鮮やかな複数の色を配色した色彩は、大内家の歴史から読み取れる多様性を表現しています。



## ②空間演出（昼）

### コンセプト：没入感を高めるしつらえで「大内文化」の多様性を体感する

●下記2つの演出で覆われた空間制作を行い、覆われた中を歩くことが、つまりは体内を歩くという体験となり、大内家の脈々と受け継がれた思想などの大内家の頭の中を感じとることができるという設定とします。美術館などの体験でもあるように、閉ざされた空間を進みながら作品を鑑賞することで、人は知ろうとしたり、作品を感じ取ろうとします。複数の仕掛けが施された覆われた空間を歩くことで、脈々と受け継がれた大内氏の思想や、大内氏が取り入れた文化を、まるで大内氏の体内を歩くように感じ取れる体験を提供します。

### <大内氏の思想を物語る「和歌のカーテン」>

大内氏は歴代当主が勅撰集に入集するなど、当時から和歌に長けた一族であるという評価が定着しており、大内義弘に至っては、和歌を詠んで天候を変えると奇跡を起こすなどの逸話が残っているなど、大内氏を語るにあたり和歌は外せないものと言えます。特に29代当主の大内政弘は「拾塵和歌集」という個人和歌集を編むほど、和歌にかける情熱も熱く、多くの名作を残しています。和歌には大内氏の心情が生々しく記されているため、現代人が大内氏の思考に入り込むことができる唯一の素材です。

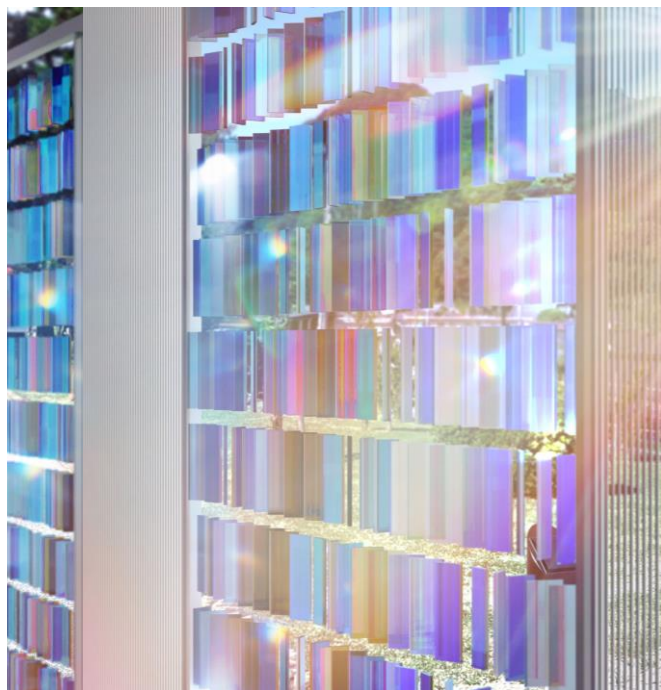
通路をただ通過するのではなく、思わず足を止めて1文字1文字を読みたくなるよう、通路の一部を、たくさんの和歌が連なった「和歌のカーテン」ゾーンとして展開します。



※画像はイメージです。

## <大内氏が取り入れた異国の文化を感じる「ステンドグラス」>

大内氏の第9代当主大内弘世は、京にならった町づくりを行い、京都の東山文化・北山文化を取り入れました。さらに大内氏は、キリスト教の布教のために来訪したザビエルを快く迎え入れ、キリスト教の布教を許し、加えて交易により得た大陸の文化など、複数の文化をミックスしたオリジナルの文化、「大内文化」を築きました。異文化のキリスト教を受け入れた大内氏の柔軟性が垣間見られる作品として、アクリル板を使ったステンドグラス風の通路を制作。光を通して、白いカーテンにもアクリル板の色が映る様子は、大内氏が様々な文化を吸収して繁栄していく様子を表します。



※画像はイメージです。



### ③空間演出（夜）

コンセプト：宿泊をともなった滞在を促進するための「ナイトコンテンツ」の充実

●空間演出実施期間のうち2週間を夜間イベントとして、通路のカーテンと外壁シートを活用したプロジェクションマッピングを実施。白いカーテンや白抜きされた五重塔を、様々な文化を取り入れ山口を繁栄させた大内氏の思想や、京文化を取り入れた山口に惹かれ来訪した歴史上の人物を彷彿とさせる映像を、カラフルな光のアートで表し、幻想的な空間を作ります。



※画像はイメージです。

## ④花のモニュメント設置

コンセプト：大内氏の家紋をモチーフにしたモニュメントを色鮮やかな花で制作、大内氏の栄華を表現

●香山公園の豊かな自然の中に、色鮮やかな花でモニュメントを制作します。モニュメントには大内氏の家紋をモチーフとして入れる予定です。全盛の8代、約200年、山口を中心にこの地を治めた大内氏の時代を表現し、山口を訪れた方に楽しみながら知っていただきたいと考えます。



☆サイズ2400H×3600W大内菱、スペースは4000W×1500L想定

第1期～第3期までと季節に合わせ、テーマごとに変化をお楽しみいただきます

### ◆第1期◆

大陸やアジアとの交易で栄えた山口と大内氏の由来をアジア各地から伝わってきた植物で表現

### ◆第2期◆

フランシスコ・ザビエルが31代当主・大内義隆に布教の許可を得た事から多様な思想を表現しつつ、年末年始のおめでたい雰囲気表現

### ◆第3期◆

温度管理で芽吹かせた春の花々を飾り、大内時代の栄華を表現。来場者に一足早い春を体感して頂きます

## ⑤仮囲い時代絵巻

### コンセプト：大内氏を身近に感じる時代絵巻

●大内文化や大内氏をより身近に感じて頂く為、可愛らしく柔らかい印象をうけるイラストで大内氏時代絵巻を設置し、子供から大人まで興味を持っていただけるデザインで、大内氏の歴史について学ぶことのできる年表を設置予定です。イラストデザインは大内氏がわかる本のイラストを手掛けるデザイナーの書下ろしとなります。

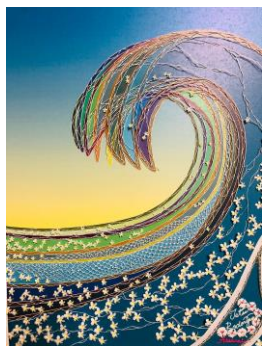


※画像はイメージです。

## ⑥AR体験

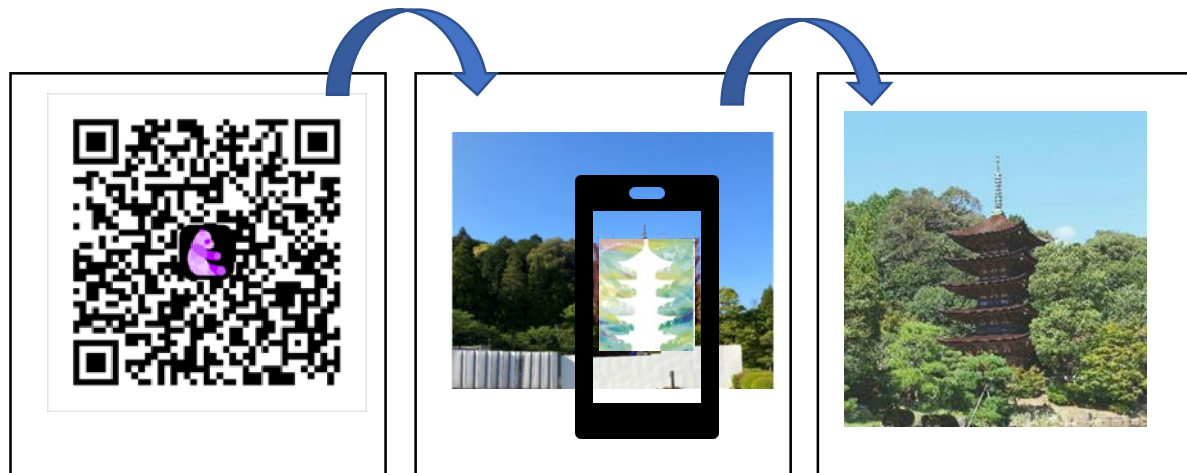
コンセプト：今しか見ることの出来ない国宝瑠璃光寺五重塔を世界的に評価される超絶技巧の切り絵で表現

●デザインした覆屋外壁シートをマーカーとして香山公園に設置しARアプリで読み取ると切り絵が出来上がるまでの超絶技巧をタイムラプス動画（連続した静止画）で放映。



### COCOAR（ココアル）

イベント用のチラシや各ポイントにARマーカーを設定し、アプリ『COCOAR』のカメラでARマーカーを読み取るだけでAR体験ができます。



COCOARアプリをダウンロード

ARマーカー（デザインシート）を読み取る

瑠璃光寺五重塔を超絶技巧の切り絵で表現。切り絵が出来上がるまでの過程もタイムラプス動画でお楽しみ頂けます